



- 注意**
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
 - ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
 - ポールは最長280cmで使用する。(他のポールなどを継ぎ足すと、破損のおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表

()は素材

タープ×1 (ポリエステル)	スローポール×2セット (スチール) (6節)	ペグ×8 (スチール)
ポール固定用 ロープ10M×2 (PP)	ロープ5M×4 (PP)	ハンマー×1 (スチール)
※両端に自在金具付き	※装着済み	※サービス品

設営方法

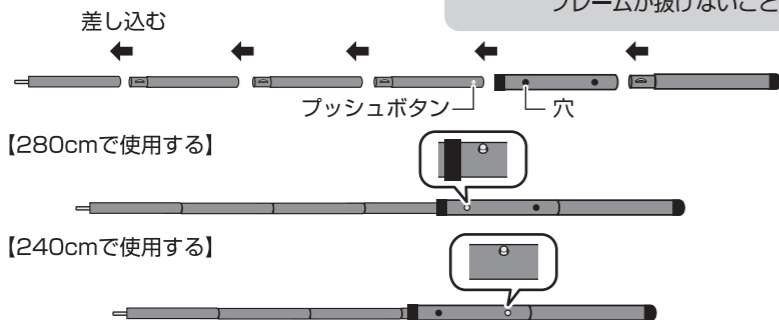
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- 本書では、一例としてポールを280cm/240cmの長さで設営する方法を説明しています。(2本とも最長280cmで設営できます)

1 ポールを組み立てる

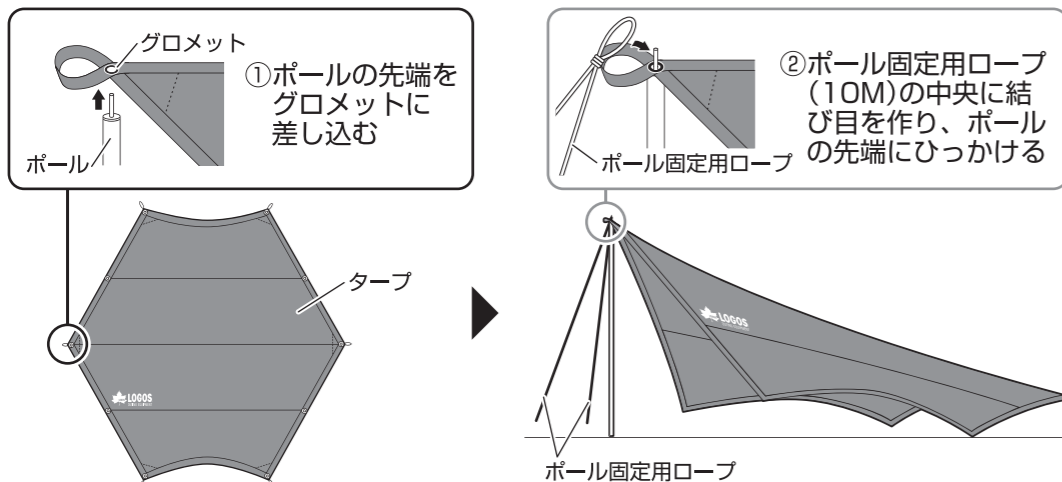
- 金具が固定されるまで、しっかり差し込む。



- 注意**
- プッシュボタンと穴の向きを合わせてまっすぐ差し込む。
 - 金具が固定され、フレームが抜けないことを確認する。



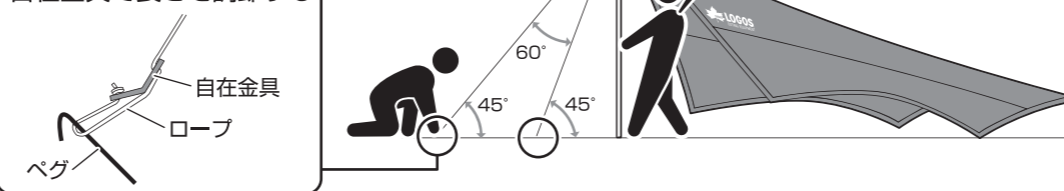
2 タープを広げて、ポール(280cm)を取り付ける



3 ポールを固定する

- ポールを垂直に立てたとき、ロープとの角度が45° ぐらいになり、ロープ同士の開く角度が60° になるようにする。

ロープをペグで固定し、自在金具で長さを調節する

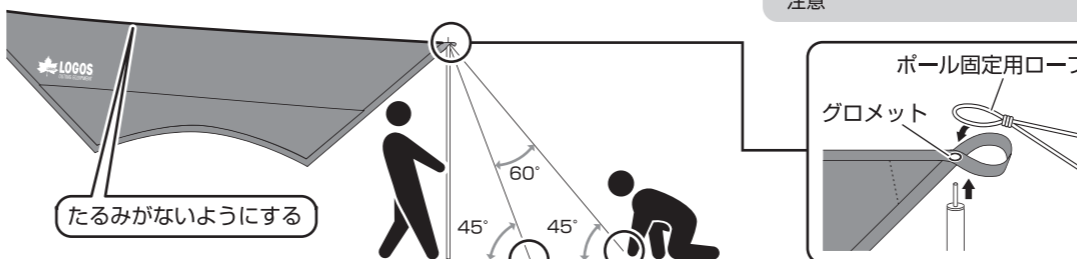


4 反対側のポール(240cm)を取り付ける

- 反対側のグロメットにポールを差し込み、ロープをペグで固定する。



- 注意**
- ポールが倒れないようにする。(けがのおそれ)



Point

- 高低差をつけてタープを張ることで、前方の開口部が広がるほか、後方に雨水が流れやすくなります。

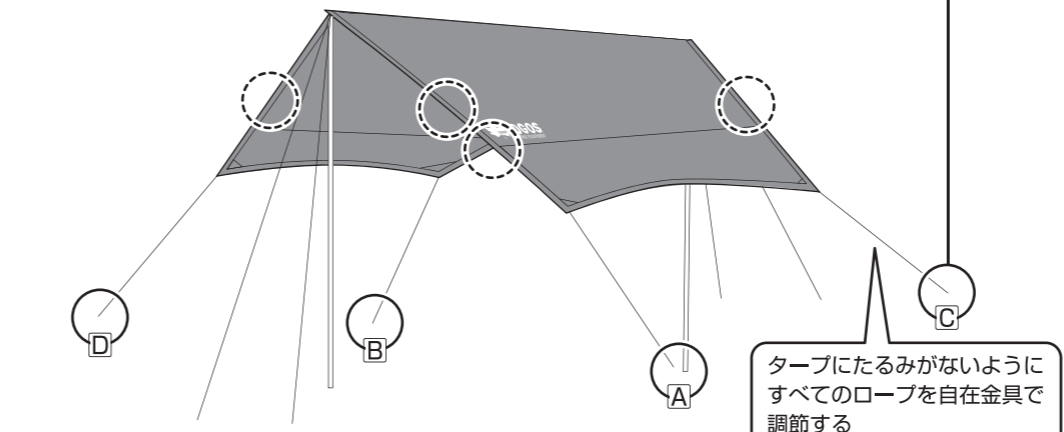
5 ペグで地面に固定する

- ロープと地面の角度が45° になるようにする。

Point

- タープ下の有効面積を大きくしたいときは、A~Dに結び付けたロープをできるだけ遠くに固定してください。

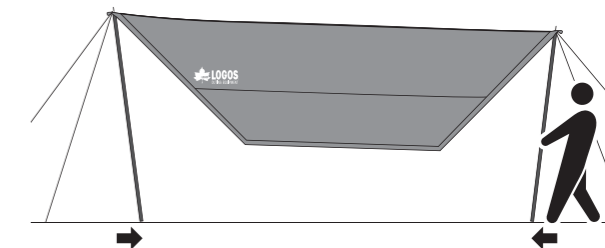
ロープをA→B→C→Dの順で固定する



- 雨天または強風時には、図の○のグロメットから補助のロープを引いてください。その場合、追加で4本のロープが必要です。

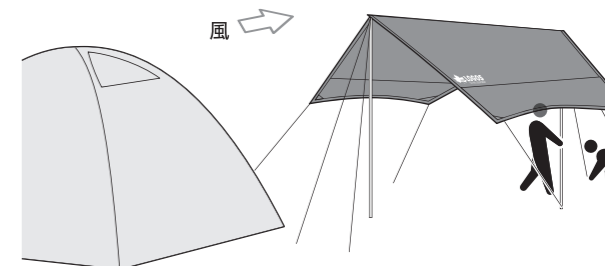
6 ポール下部を、約30cm内側に寄せる

- 地面を擦らないように、少し持ち上げながら行う。



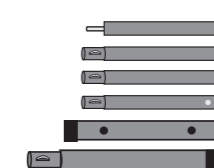
上手な設営方法

- テントの風下に設営すると、風の影響を受けにくくなります。

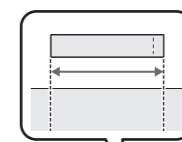


収納のPoint

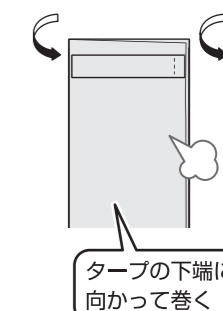
① ポールを分解する



② タープをポールの幅に合わせて折る



③ ポールを置き、空気を抜きながら巻き込む



収納前に完全に乾かしてください。

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com 2021/10 HT